

と畜検査結果のフィードバック事業（厚生科学研究事業）の結果について

神奈川県食肉衛生検査所

1 対象農家

今年度から、県外の3農場に対しモデル事業として豚のと畜検査データのフィードバック事業を実施しています。

(1) 一貫経営農家（2農場）

母 豚	肉 豚	農 場 数
400頭	4,600頭	1（会社系）
2,350頭	13,000頭	1（会社系）

(2) 肥育専門農家（1農場）

肉 豚	農 場 数
2,700頭	1（個人）

2 生産者から求めた情報

(1) 一か月出荷頭数

500～1,000	2農場
1,000～2,000	1農場

(2) 平均出荷日齢

180日～185日	3農場
-----------	-----

(3) 平均出荷体重

110kg～120kg	3農場
-------------	-----

(4) 豚舎の状況

平飼い飼育 部分スノコ方式	2農場
ハウス豚舎 発酵床	2農場

* 1農場は両方の豚舎を所有している

3 生産者に還元したデータの内容

(1) 疾病の種類

肺	M. P. S. [Mycoplasma pneumonia in swine] の略 A. P. P. [Actinobacillus pleuropneumoniae] の略 胸膜炎
心	心外膜炎
肝 臓	寄生虫性肝炎 肝包膜炎 退色肝 肝硬変 その他の肝炎
胃 腸	A. M. 症 [Atypical mycobacteriosis] の略 腸気泡症 腹膜炎

(2) データ還元の様式

別紙のとおり

(3) データ還元を行った期間及び頭数

	期 間	頭 数
A農場	平成11年7月～平成12年1月	4,842頭
B農場	平成11年7月～平成12年1月	3,565頭
C農場	平成11年7月～平成12年1月	1,589頭

4 データ還元の効果

(1) 改善が認められた事項

現時点、改善された事項はありません。

(2) 改善が認められない場合の問題点

データ還元の日数が浅いため、現在、農場では、このデータを参考に衛生対策の検討を行っているところで、まだ、具体的な改善を行ったとは聞いていない。

5 食肉衛生検査所として、効果的なデータ還元のあり方に関する意見

現在、行っている事業は、申請者に依頼してモデル農場を選定してもらった経緯もあることから、申請者をとおして情報を還元する形をとっており、現状では情報がダイレクトに生産者に還元できていない。

今後、この事業を行うにあたっては、生産者からの情報還元に係る申請に基づいて、申請者が必要としている情報を還元すべきである。なお、検査所としては申請時に必要な情報（生産者の規模、飼育状況、ワクチネーション等）を記入させる必要があると考えている。

また、還元した情報をもとに、どのような改善を行ったかの報告も必要と思われる。

飼育状況調査票

生産者	住所；				
	氏名；		電話；		
連絡先	住所；				
	氏名；		電話；		
経営方法	一貫経営 雄豚； 頭、母豚； 頭、肉豚； 頭、 1か月出荷頭数； 頭 平均出荷日齢 日、平均出荷体重 kg				
	肥育専門 肉豚； 頭、子豚の導入時期；生後 日齢、 1か月出荷頭数； 頭 平均出荷日齢 日、平均出荷体重 kg				
豚舎の状況	種豚豚舎 (有 無) 妊娠豚舎 (有 無) 分娩豚舎 (有 無) 離乳子豚房 (有 無) 子豚育成房 (有 無) 肥育豚房 (有 無)				
飼育方法	<input type="checkbox"/> 平飼い飼育 <input type="checkbox"/> 後方便所型デンマーク方式 <input type="checkbox"/> 部分スノコ方式 <input type="checkbox"/> 発酵床豚舎 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	<input type="checkbox"/> ハウス豚舎 <input type="checkbox"/> 発酵床豚舎 <input type="checkbox"/> その他 ()				
生産者の必要とする情報及びその利用方法					

とちく検査データベース情報還元事業

神奈川県食肉衛生検査所

とちく申請者名

農場名

年月分

検査月日	頭数	肺		心臓		肝臓							胃腸			備考							
		M P S 頭数	A P P 頭数	胸膜炎 頭数	心外膜炎 頭数	寄生虫性 肝包膜炎	肝包膜炎 頭数	退色肝 頭数	肝硬変 頭数	その他 頭数	A M 症 頭数	腸気泡症 頭数	腹膜炎 頭数										
合計																							
罹患率																							

* M P S : Mycoplasma pneumonia in swine] の略、A P P : [Actinobacillus pleuropneumoniae] の略、A M : [atypical mycobacteriosis] の略

資料No. 5

山形県内陸食肉衛生検査所

と畜検査のフィードバック事業（厚生科学研究事業）の実施結果

1 現在、当所がと畜検査結果の還元を行っている農家の中から、4農家を選び本事業の対象とした。

選定の理由は、次のとおりである。

A 農家：当所が検査結果を還元している 50 農家の中でもっとも疾病のみられる割合が少なく、その飼養管理が参考になると思われる。

B 農家：出荷頭数は多くはない（比較的規模が小さい）が、疾病のみられる豚の割合が比較的少ない。

C 農家：当所が検査結果を還元している 50 農家の中で平均的な疾病発現状況である。

D 農家：当所が検査結果を還元している 50 農家の中で、若手の生産者で今後の経営にも意欲がある。

2 生産者から求めた情報とその方法

飼養形態、生産形態、衛生管理、ワクチン接種状況などについて情報を求めた。

その方法は、B 農家については農家を訪問して面談にて聞き取りをするとともに、農場を実地に調査した。A、C および D 農家については、食肉衛生検査所に来所してもらい面談にて調査した。様式は定めなかった。

3 生産者に還元したデータの内容

別紙農家個別に記載

4 データ還元の効果

別紙農家個別に記載

1 対象農家

A 農家

母豚 600 頭

肥育豚 年間 13,000 頭出荷

2 生産者から求めた情報

- ①飼養形態、豚舎の構造
- ②日常の衛生管理、出荷豚搬送車の管理
- ③ワクチンの接種状況（豚コレラ、豚丹毒、日本脳炎）
- ④豚の系統

検査所の獣医師と会うことで病原菌をもらう可能性があるのでもできれば会いたくないというのを、相手方の条件（月曜日の午前中（土、日曜日にと畜検査をしていないから）でと畜検査をしないこと、）で食肉衛生検査所に来所してもらい、面談にて聞き取りを行った。

（この生産者はこれほど家畜衛生に注意を払っている）

3 生産者に還元したデータの内容

（1）疾病の種類

豚丹毒、膿毒症などの頭数

豚マイコプラズマ肺炎（SEP）、胸膜炎、寄生虫性肝炎、抗酸菌症、大腸炎などの発生割合

（2）データ還元の様式

別紙による。

（3）データ還元を行った期間及び頭数

1999年4月から2000年1月

10,000 頭

4 データ還元の効果

（1）改善（効果）が認められた事項

各疾病の発生が常に低いレベルで維持されている。

この生産者は、肺の疾患の発生率が高くなるように注意しているということで、還元される検査結果を常に参考としている。

（2）改善が認められなかった事項の問題点など

ワクチンもしており衛生管理も徹底しているが、関節炎型の豚丹毒が散発的に発生する。発生をなくしたいがいまのところ解決策がない。

農協名：村高 生産者名：村高 豚の月別出荷状況及び病変発生状況

検査入月	食肉衛生検査所												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検査入頭数	856	642	661	848	795	786	868	890	757	829	0	0	7,932
豚の検査	724	506	538	614	640	657	722	738	646	692	0	0	6,377
豚の検査	35.9	32.1	31.4	32.6	36.1	37.2	37.7	40.7	41.2	39.7	0.0	0.0	36.8
豚の検査	94	46	43	69	34	47	52	62	44	54	0.0	0.0	545
豚の検査	37.5	41.2	40.1	39.9	43.4	38.8	39.7	38.2	37.1	40.5	0.0	0.0	39.1
呼吸器	80	45	34	70	62	24	38	51	29	52	0.0	0.0	485
呼吸器	29.8	29.8	27.3	28.2	25.4	23.8	25.9	23.2	23.8	22.7	0.0	0.0	25.9
呼吸器	27	8	7	15	8	8	8	12	11	12	0.0	0.0	112
呼吸器	12.8	13.1	12.0	11.9	10.6	9.8	11.4	9.3	10.3	10.3	0.0	0.0	11.1
呼吸器	4	3	4	1	1	5	4	0	4	0	0.0	0.0	25
呼吸器	0.9	0.9	1.1	0.8	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	0.6	0.0	0.0	0.9
呼吸器	0	1	1	1	0	0	2	3	2	0	0.0	0.0	10
呼吸器	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
消化器	1	1	1	10	4	7	2	3	1	4	0.0	0.0	41
消化器	0.7	1.0	1.3	1.7	1.6	1.4	1.0	0.6	0.8	1.1	0.0	0.0	1.1
消化器	6	5	9	10	8	8	2	3	6	7	0.0	0.0	64
消化器	1.1	1.4	2.1	1.6	1.7	1.9	1.0	0.5	1.0	1.1	0.0	0.0	1.2
消化器	12	6	0	13	6	7	1	1	1	2	0.0	0.0	49
消化器	4.1	5.7	5.6	4.9	5.2	7.5	4.0	2.8	4.1	2.3	0.0	0.0	4.6
消化器	70	37	33	98	53	43	49	45	27	25	0.0	0.0	480
消化器	16.3	15.1	17.9	21.4	17.7	14.3	14.3	10.9	12.8	12.0	0.0	0.0	15.2
消化器	19	25	26	38	24	31	14	22	22	27	0.0	0.0	248
消化器	4.3	5.1	7.5	5.8	5.8	4.3	3.8	2.8	4.3	4.6	0.0	0.0	4.8
消化器	4	5	2	3	9	0	7	4	2	1	0.0	0.0	37
消化器	0.5	0.8	0.3	0.4	1.1	0.2	0.6	0.5	0.7	0.7	0.0	0.0	0.5
消化器	17	12	13	16	10	16	5	4	3	7	0.0	0.0	103
消化器	1.6	1.7	1.6	1.3	1.6	1.5	1.5	1.1	1.2	1.3	0.0	0.0	1.4
消化器	6	5	9	15	6	5	7	8	11	9	0.0	0.0	81
消化器	0.7	1.1	1.4	0.9	1.0	0.8	0.8	0.8	0.9	0.9	0.0	0.0	0.9
消化器	3	1	0	1	3	0	2	2	0	2	0.0	0.0	13
消化器	1.3	3.3	2.4	1.1	1.3	1.7	0.7	0.9	0.9	0.7	0.0	0.0	1.4
消化器	0	2	0	0	3	0	3	1	1	0	0.0	0.0	10
消化器	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1
消化器	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	1
消化器	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0

*1 1 5
 *2 5
 *3 スレラのいずれか
 *4 上記以外の消化器系の病変
 *5 ノバチルスPと胸膜炎を併記しない
 *6 ノバチルスPと胸膜炎を併記しない
 *7 上記以外の消化器系の病変
 *8 腸炎、腸管運動器系の病変
 *9 腸炎、腸管運動器系の病変
 *10 腸炎、腸管運動器系の病変
 *11 腸炎、腸管運動器系の病変
 *12 腸炎、腸管運動器系の病変
 *13 腸炎、腸管運動器系の病変
 *14 腸炎、腸管運動器系の病変
 *15 腸炎、腸管運動器系の病変
 *16 腸炎、腸管運動器系の病変
 *17 腸炎、腸管運動器系の病変
 *18 腸炎、腸管運動器系の病変
 *19 腸炎、腸管運動器系の病変
 *20 腸炎、腸管運動器系の病変
 *21 腸炎、腸管運動器系の病変
 *22 腸炎、腸管運動器系の病変
 *23 腸炎、腸管運動器系の病変
 *24 腸炎、腸管運動器系の病変
 *25 腸炎、腸管運動器系の病変
 *26 腸炎、腸管運動器系の病変
 *27 腸炎、腸管運動器系の病変
 *28 腸炎、腸管運動器系の病変
 *29 腸炎、腸管運動器系の病変
 *30 腸炎、腸管運動器系の病変
 *31 腸炎、腸管運動器系の病変
 *32 腸炎、腸管運動器系の病変
 *33 腸炎、腸管運動器系の病変
 *34 腸炎、腸管運動器系の病変
 *35 腸炎、腸管運動器系の病変
 *36 腸炎、腸管運動器系の病変
 *37 腸炎、腸管運動器系の病変
 *38 腸炎、腸管運動器系の病変
 *39 腸炎、腸管運動器系の病変
 *40 腸炎、腸管運動器系の病変
 *41 腸炎、腸管運動器系の病変
 *42 腸炎、腸管運動器系の病変
 *43 腸炎、腸管運動器系の病変
 *44 腸炎、腸管運動器系の病変
 *45 腸炎、腸管運動器系の病変
 *46 腸炎、腸管運動器系の病変
 *47 腸炎、腸管運動器系の病変
 *48 腸炎、腸管運動器系の病変
 *49 腸炎、腸管運動器系の病変
 *50 腸炎、腸管運動器系の病変
 *51 腸炎、腸管運動器系の病変
 *52 腸炎、腸管運動器系の病変
 *53 腸炎、腸管運動器系の病変
 *54 腸炎、腸管運動器系の病変
 *55 腸炎、腸管運動器系の病変
 *56 腸炎、腸管運動器系の病変
 *57 腸炎、腸管運動器系の病変
 *58 腸炎、腸管運動器系の病変
 *59 腸炎、腸管運動器系の病変
 *60 腸炎、腸管運動器系の病変
 *61 腸炎、腸管運動器系の病変
 *62 腸炎、腸管運動器系の病変
 *63 腸炎、腸管運動器系の病変
 *64 腸炎、腸管運動器系の病変
 *65 腸炎、腸管運動器系の病変
 *66 腸炎、腸管運動器系の病変
 *67 腸炎、腸管運動器系の病変
 *68 腸炎、腸管運動器系の病変
 *69 腸炎、腸管運動器系の病変
 *70 腸炎、腸管運動器系の病変
 *71 腸炎、腸管運動器系の病変
 *72 腸炎、腸管運動器系の病変
 *73 腸炎、腸管運動器系の病変
 *74 腸炎、腸管運動器系の病変
 *75 腸炎、腸管運動器系の病変
 *76 腸炎、腸管運動器系の病変
 *77 腸炎、腸管運動器系の病変
 *78 腸炎、腸管運動器系の病変
 *79 腸炎、腸管運動器系の病変
 *80 腸炎、腸管運動器系の病変
 *81 腸炎、腸管運動器系の病変
 *82 腸炎、腸管運動器系の病変
 *83 腸炎、腸管運動器系の病変
 *84 腸炎、腸管運動器系の病変
 *85 腸炎、腸管運動器系の病変
 *86 腸炎、腸管運動器系の病変
 *87 腸炎、腸管運動器系の病変
 *88 腸炎、腸管運動器系の病変
 *89 腸炎、腸管運動器系の病変
 *90 腸炎、腸管運動器系の病変
 *91 腸炎、腸管運動器系の病変
 *92 腸炎、腸管運動器系の病変
 *93 腸炎、腸管運動器系の病変
 *94 腸炎、腸管運動器系の病変
 *95 腸炎、腸管運動器系の病変
 *96 腸炎、腸管運動器系の病変
 *97 腸炎、腸管運動器系の病変
 *98 腸炎、腸管運動器系の病変
 *99 腸炎、腸管運動器系の病変
 *100 腸炎、腸管運動器系の病変

1 対象農家

B 農家

母豚 20頭

肥育豚 年間 350頭出荷

2 生産者から求めた情報

農家を訪問して面談にて聞き取りを行った。

- ①飼養形態、豚舎の構造
- ②日常の衛生管理
- ③ワクチンの接種状況（豚コレラ、豚丹毒）
- ④豚の系統

3 生産者に還元したデータの内容

(1) 疾病の種類

豚マイコプラズマ肺炎（SEP）、胸膜炎、寄生虫性肝炎、抗酸菌症、大腸炎など

(2) データ還元の様式

別紙による。

(3) データ還元を行った期間及び頭数

1999年4月から2000年1月

288頭

4 データ還元の効果

(1) 改善が認められた事項

各疾病の発生が比較的低いレベルで維持されている。比較的疾病が少ないことを認識している。SEP以外の疾病が少ない。

この生産者は自家産の豚でハムを作っている。味のよい豚は出荷までの日数が少し長い方がよいという。

(2) 改善が認められなかった事項の問題点など

7月に出荷した豚のSEPが多かったが、原因不明。

と畜検査状況

食肉衛生検査所

生産者名	梅善殿	農協名	西根													
畜種	豚	検査期間	1999年04月01日 ~ 2000年01月31日													
検査総頭数	288	正常搬入畜	病畜													
	288	288	0													
処分区	頭数 (%)	処分 (保留) 理由内訳														
全部廃棄	0 (0.0)															
と殺体	0 (0.0)															
と解体	0 (0.0)															
一部廃棄	64 (22.2)	豚 流行性肺炎 大 小腸肝性 胸 肝胃頭部膿瘍 肝 胃頭部膿瘍 胃 2+1 胃 3+1 胃 4+1 横膈+2 頭 皮 尾 枝肉 他 1 他 2														
一部廃棄部位集計																
廃棄部位	舌	心臓	肝臓	大腸	小腸	胃	胃 2+1	胃 3+1	胃 4+1	横膈+2	頭	皮	尾	枝肉	他 1	他 2
廃棄数		2	4	4	4	1	1	1	1		1					
廃棄率 %		0.7	1.4	1.4	1.4	0.3	0.3	0.3	0.3		0.3					

* 1 牛、めん羊、山羊以外は意味がありません。 * 2 牛のみ計上。

農協名：西根 生産者名：梅 養の月別出荷状況及び病変発現状況 食肉衛生検査所

搬入月	搬入頭数												合計				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
主な疾病区分	変の割置平均	20	17	25	17	15	26	29	19	31	42	39	30	0	288		
	S Eの割置平均	69.0 52.7	73.9 59.0	96.2 64.6	58.2 85.7	78.9 64.6	83.9 67.6	90.5 61.9	74.4 63.1	15 75.0 68.0	22 73.3 60.9	15 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	724 77.8 62.8	
呼吸器系	肺炎平均	24.1 38.9	17.4 28.1	0.0 22.3	0.0 41.4 25.5	3 26.2	9.7 24.9	4 20.6	10 26.0	5 25.0 22.9	7 23.3 27.7	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	19.5 27.0	
	胸膜炎平均	0.0 14.5	4.3 14.3	0.0 12.1	2 6.9 12.5	1 5.3 11.0	3.2 10.9	0 0.0 13.7	1 2.6 15.5	0 0.0 10.8	1 3.3 14.7	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	7 2.4 13.0	
	肺結核平均	0.0 8.3	0.0 5.2	0.0 4.3	2 6.5	0 0.0 4.8	1 3.2 6.9	0 0.0 4.6	0 0.0 7.5	0 0.0 5.0	1 3.3 6.9	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	5 1.7 6.1	
	支那肺炎平均	0.0 0.3	0.0 0.1	0.0 0.3	0 0.4	0 0.1	0 0.1	0 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.2
	その他の呼吸器疾患平均	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.1	0 0.0	0 0.1	0 0.0	0 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	腸炎平均	0.0 0.0	0.0 0.2	0.0 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	胃腸炎平均	1 3.4 0.4	0 0.5 4.7	0 0.5 3.3	0 0.3 4.8	0 0.0 3.3	0 0.0 4.8	0 0.0 2.8	0 0.0 4.6	0 0.0 2.4	0 0.0 3.4	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0
	寄生虫の検査平均	0.0 4.3	4.7 1.5	3.3 1.2	4.8 0.5	3.3 1.4	4.8 0.4	2.8 1.0	4.6 2.0	2.4 1.0	3.4 1.8	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
運動器系	後脚の検査平均	10.3 1.3	0.0 1.5	3.8 2.1	0.0 0.9	0.0 1.1	3.2 0.9	0.0 0.8	1 3.2 0.5	1 3.2 0.5	0.0 0.6	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	前脚の検査平均	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.2	0.0 0.2	0.0 0.2	0.0 0.1	0.0 0.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	下の検査平均	0.0 0.4	0.0 0.3	0.0 0.8	0.0 0.2	0.0 0.4	0.0 0.3	0.0 0.4	0.0 0.3	0.0 0.3	0.0 0.3	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	その他の検査平均	0.0 0.0	0.0 0.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.2	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
感染症寄生虫	肺炎平均	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	肺結核平均	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	支那肺炎平均	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	その他の呼吸器疾患平均	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0

*1 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *2 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *3 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *4 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *5 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *6 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *7 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変 *8 ノバチルスE.P.とモブレン肺炎を供給以外の消化器系の病変

1 対象農家

C 農家

母豚 100 頭

肥育豚 年間 2,000 頭出荷

2 生産者から求めた情報

面談にて聞き取りを行った。

①飼養形態、豚舎の構造

②日常の衛生管理、出荷豚搬送車の管理

③ワクチンの接種状況（豚コレラ、豚丹毒、マイコプラズマ肺炎）

④豚の系統

3 生産者に還元したデータの内容

(1) 疾病の種類

豚丹毒、膿毒症など

豚マイコプラズマ肺炎（SEP）、胸膜炎、寄生虫性肝炎、抗酸菌症、大腸炎など

(2) データ還元の様式

別紙による。

(3) データ還元を行った期間及び頭数

1999 年 4 月から 2000 年 1 月

1,682 頭

4 データ還元の効果

(1) 改善が認められた事項

特になし。

(2) 改善が認められなかった事項の問題点など

以前から肺の疾病が比較的多かった。1999 年 7 月からマイコプラズマ肺炎のワクチンを接種しているが、1999 年前半より SEP の発生割合が高くなった。

と畜検査状況

生産者名		寺善殿		農協名		南陽市梨郷										
畜種		豚		検査期間		1999年04月01日 ~ 2000年01月31日										
検査総頭数		正常搬入畜		病畜		と畜場外と殺										
1,682		1,679		3		0										
処分区		頭数 (%)		処分 (保留) 理由内訳												
全部廃棄	5 (0.3)	膿毒症	2	敗血症	1	炎症汚染	1									
と解体保	0 (0.0)	豚丹毒	1				1									
と殺体保	0 (0.0)						1									
と殺体保	0 (0.0)						1									
一部廃棄	1,289 (76.6)	豚胸膜炎	718	胸膜炎	165	肝部膿瘍	336									
		胸膜炎	125	性全膜	57	肝部膿瘍	164									
		胸膜炎	39	性全膜	33	肝部膿瘍	102									
		胸膜炎	28	性全膜	15	肝部膿瘍	48									
		胸膜炎	13	性全膜	13	肝部膿瘍	39									
		胸膜炎	11	性全膜	11	肝部膿瘍	30									
		胸膜炎		性全膜		肝部膿瘍	21									
		胸膜炎		性全膜		肝部膿瘍	15									
		胸膜炎		性全膜		肝部膿瘍	13									
		胸膜炎		性全膜		肝部膿瘍	118									
一部廃棄部位集計																
廃棄部位	舌	心臓	肝臓	大腸	小腸	胃	胃 2*1	胃 3*1	胃 4*1	横隔*2	頭	尾	皮	枝肉	他	他
廃棄数	154	344	568	204	204	190	190	190	190	1	57	4	1	68	1	2
廃棄率 %	9.2	20.5	33.8	12.1	12.1	11.3	11.3	11.3	11.3	0.1	3.4	0.2	0.1	4.0	0.1	0.1

* 1 牛、めん羊、山羊以外は意味がありません。 * 2 牛のみ計上。

農協名：南陽市梨郷 生産者名：寺善勝の月別出荷状況及び病変発生状況

搬入月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
搬入頭数		241	115	189	126	109	198	182	207	141	174	0	0	1,682
変の割合平均		26.1 35.9	20.9 32.1	47 32.9	26 32.6	27 36.1	39 37.2	43 37.7	53 40.7	22 41.2	44 39.7	0	0	388 36.8
呼吸器系		91 37.8 37.5	39 41.2	65 40.1	47 39.9	42 38.4	101 38.8	82 39.7	100 48.3 38.2	74 52.5 37.1	79 45.4 40.5	0	0	720 47.8 39.1
消化器系		118 48.0 29.8	60 52.2 29.8	82 43.4 27.3	54 42.9 28.2	40 36.7 25.4	79 39.9 23.8	62 34.1 25.9	77 37.2 23.2	60 42.6 23.4	62 35.6 22.7	0	0	694 41.3 25.9
運動器系		45 18.7 12.8	18 13.1	28 14.8 12.0	15 11.9 10.6	14 12.8 10.6	35 17.7 9.8	21 11.5	33 15.9 9.3	28 19.9 10.5	27 15.5 10.3	0	0	264 15.7 11.1
感染症・寄生虫		3 1.2 0.9	0 0.9	2 1.1	1 0.8	0 0.9	0 0.8	4 2.5	2 1.0	1 0.9	1 0.6	0	0	14 0.8 0.9
その他		0 0.2 0.7	0 0.2 1.0	0 0.1 1.5	0 0.1 1.7	0 0.1 1.6	0 0.1 1.4	1 0.5	0 0.2	0 0.1	0 0.1	0	0	1 0.1 1.1
その他		2 1.1	0 1.4	3 2.1	7 5.6	1 1.7	0 0.9	3 3.0	0 0.5	1 1.0	0 0.0	0	0	22 1.2
その他		5 2.1 4.1	3 2.7 1.4	11 5.8 3.9	12 9.5 4.9	17 15.6 5.2	12 6.1 7.5	9 4.9 4.0	9 4.3 2.8	14 9.9 4.1	10 5.7 2.3	0	0	102 6.1 4.6
その他		26 10.8 16.3	24 20.9 15.1	39 20.6 17.9	37 29.4 21.4	20 18.7 17.7	29 14.6 14.3	43 23.6 14.3	32 15.5 10.9	39 27.7 12.8	34 19.5 12.0	0	0	323 19.3 13.2
その他		6 2.5 4.3	3 2.6 5.1	11 7.9 7.5	12 9.5 5.8	5 4.6 5.8	6 3.0 4.3	16 8.8 3.8	3 1.4	9 6.4 4.3	3 1.7 4.6	0	0	79 4.7 4.8
その他		1 0.4 0.5	1 0.6 0.6	0 0.5 0.4	2 1.6 0.4	1 0.9 0.5	0 0.2	0 0.6	0 0.5	3 2.1 0.7	3 1.7 0.7	0	0	11 0.7 0.5
その他		2 0.8 1.6	3 1.7 1.7	7 3.7 1.6	12 9.5 1.3	4 3.7 1.6	3 1.5	7 3.8	5 2.4	4 2.8 1.2	4 2.3	0	0	50 3.0 1.4
その他		1 0.4 1.3	1 0.9 3.5	0 0.0 2.4	0 0.0 1.1	0 0.0 1.3	0 0.0 1.7	0 0.0 0.7	0 0.0 0.9	0 0.0 0.9	0 0.0 0.7	0	0	1 0.1 1.4
その他		0 0.1 0.0	0 0.1 0.0	0 0.1 0.0	0 0.1 0.0	0 0.1 0.0	0 0.1 0.0	0 0.2 0.0	0 0.1	0 0.2	1 0.6	0	0	1 0.1 0.1
その他		0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.1	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0	0	0 0.0 0.0

*1 子奇生性肺炎は言まない *2 パスツレルのいざれ *3 記 *4 感染の運動器系 *5 肝包膜炎、腹膜炎を併発するもの *6 上記以外の肺炎 *7 記 *8 肺炎、心臓炎、腸炎、肝包膜炎、腹膜炎を併発するもの *9 肺炎、心臓炎、腸炎、肝包膜炎、腹膜炎を併発するもの *10 肺炎、心臓炎、腸炎、肝包膜炎、腹膜炎を併発するもの

C 農家のSEP(MPS)の発生数

<1998年度>	頭数	S E P	%
4月	174	72	41.4
5月	160	61	38.1
6月	154	55	35.7
7月	119	40	33.6
8月	153	40	26.1
9月	148	27	18.2
10月	167	48	28.7
11月	196	62	31.6
12月	132	28	21.2
1月	131	31	23.7
2月	117	21	17.9
3月	161	40	24.8
<1999年度>			
4月	241	91	37.8
5月	115	39	33.9
6月	189	65	34.4
7月	126	47	37.3
8月	109	42	38.5
9月	198	101	51.0
10月	182	82	45.1
11月	207	100	48.3
12月	141	74	52.5
1月	174	79	45.4
2月			
3月			

1 対象農家

D 農家

母豚 50 頭

肥育豚 年間 1,200 頭出荷

2 生産者から求めた情報

食肉衛生検査所に来所してもらい面談にて聞き取りを行った。

- ①飼養形態、豚舎の構造
- ②日常の衛生管理
- ③ワクチンの接種状況（豚コレラ、豚丹毒）
- ④寄生虫性肝炎発生に対してとった対策

3 生産者に還元したデータの内容

(1) 疾病の種類

豚マイコプラズマ肺炎（SEP）、胸膜炎、寄生虫性肝炎、抗酸菌症、大腸炎など

(2) データ還元の様式

別紙による。

(3) データ還元を行った期間及び頭数

1999年4月から2000年1月

950頭

4 データ還元の効果

(1) 改善が認められた事項

1998年後期から寄生虫性肝炎が見られ、並行してSEPの割合も高くなった。

別紙様式による還元を行うとともに、生産者に口頭でも伝えた。農家Dは駆虫薬（商品名メイポール）などを投与した。その後寄生虫性肝炎は徐々に減少し、SEPの発生率も下がった。

(2) 改善が認められなかった事項の問題点など

と畜検査状況

食肉衛生検査所

生産者名	遠 ● 松 ● 殿	農協名	米沢市上郷
畜種	豚	検査期間	1999年04月01日 ~ 2000年01月31日
検査総頭数	955	正常搬入畜	2
処分区	955	病畜	と畜場外と殺
頭数 (%)	0 (0.0)	処分 (保留)	理由内訊
全廃棄	0 (0.0)		
と殺体	0 (0.0)		
と解保	0 (0.0)		
一部廃棄	539 (56.4)		
一部廃棄部位集計			

炎症	414	炎症	133	膜筋性肺炎	1	炎	1	炎	1	膜	1	心	1	下	1	質	1	膜	1	膿	1	炎	1	間	1	肝	1	炎	1	性	1	肺	1	瘍	1	炎	1	抗	1	酸	1	菌	1	症	1	他	1						
胸膜炎	82	胸膜炎	42	胸膜炎	10	胸膜炎	9	胸膜炎	6	胸膜炎	4	胸膜炎	2	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1	胸膜炎	1				
胃	4 * 1	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26	胃	26				
横隔	* 2	横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔		横隔			
頭		頭	3	頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭		頭			
皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮		皮			
尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾		尾			
枝肉		枝肉	9	枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉		枝肉			
他	1	他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他			
他	2	他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他		他	

* 1 牛、めん羊、山羊以外は意味がありません。 * 2 牛のみ計上。

農協名：米沢市上郷 生産者名：遠藤 松平 月別出荷状況及び病変発現状況

検入月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
検入頭数	76	84	94	94	87	93	89	122	93	123	0	0	955	
病変の無いもの	10 13.2 52.7	15 17.9 59.0	37 39.4 64.6	40 42.6 65.7	40 46.0 64.6	63 67.7 67.6	50 56.2 61.9	43 39.2 63.1	43 35.2 63.1	36 38.7 60.9	82 66.7 68.0	0 0 0	0	416 43.6 62.8
呼吸器系														
S.P.の検査	53 69.7 38.9	62 73.8 28.1	47 50.0 22.3	39 41.3 25.5	37 42.5 26.2	22 23.7 24.9	26 29.2 26.6	54 44.3 26.0	38 40.9 27.7	35 28.3 22.9	0 0 0	0	413 43.2 27.0	
肺の検査	17 22.4 14.5	14 16.7 14.5	16 17.0 12.1	17 18.1 12.5	14 16.1 11.0	14 15.1 10.9	18 20.2 13.7	39 32.0 15.5	31 33.3 14.7	16 13.0 10.8	0 0 0	0	196 20.5 13.0	
SEPの検査	6 7.9 8.3	7 8.3 5.2	7 7.4 4.3	2 2.1 6.5	7 8.0 4.8	8 8.6 6.9	6 6.7 4.6	0 0.0 0.0	2 2.2 6.2	0 0.0 0.0	0 0 0	0	88 9.2 6.1	
肺の検査	1 1.3 0.3	1 1.7 0.1	0 0.3 0.3	0 0.0 0.4	0 0.0 0.1	0 0.0 0.1	0 0.0 0.2	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0 0	0	4 0.4 0.2	
その他の呼吸器疾患	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.1	0 0.0 0.0	0 0.0 0.1	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0 0	0	0 0.0 0.0	
消化器系														
大腸の検査	0 0.0 0.0	0 0.0 0.2	0 0.0 0.3	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0 0	0	1 0.1 0.1	
胃腸の検査	0 0.0 0.4	0 0.0 0.5	0 0.0 0.5	0 0.0 0.3	1 1.1 0.4	0 0.0 0.2	0 0.0 0.0	0 0.0 0.2	0 0.0 0.2	0 0.0 0.5	0 0 0	0	1 0.1 0.3	
肝臓の検査	38 50.0 4.3	19 22.6 4.7	5 5.3 3.3	2 2.1 4.8	1 1.3 3.3	0 0.0 4.8	1 1.8 2.8	9 7.4 4.6	4 4.3 3.4	3 2.4 2.4	0 0 0	0	82 8.6 3.8	
その他の肝疾患	0 0.0 2.4	0 0.0 1.5	1 1.2 1.2	0 0.0 0.5	4 4.6 1.4	1 1.1 2.1	1 1.0 1.0	4 3.3 2.0	2 2.7 1.8	4 3.3 1.0	0 0 0	0	17 1.8 1.5	
膵臓の検査	0 0.0 1.3	0 0.0 1.5	0 0.0 2.1	0 0.0 0.9	3 3.1 1.1	0 0.0 0.9	0 0.0 0.1	0 0.0 0.2	0 0.0 0.6	0 0.0 1.7	0 0 0	0	4 0.4 1.1	
膵臓の検査	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.2	0 0.0 0.2	0 0.0 0.2	0 0.0 0.1	0 0.0 0.1	0 0.0 0.2	0 0.0 0.0	0 0.0 0.1	0 0 0	0	0 0.0 0.1	
皮下の検査	1 1.3 0.8	1 1.2 0.8	0 0.0 0.9	0 0.0 1.0	3 3.4 0.9	1 1.7 0.7	0 0.0 1.1	3 2.5 0.7	1 1.1 0.7	0 0.0 0.4	0 0 0	0	10 1.0 0.8	
その他の検査	0 0.0 0.4	0 0.0 0.3	0 0.0 0.8	0 0.0 0.2	0 0.0 0.4	0 0.0 0.3	0 0.0 0.4	1 0.8 0.3	0 0.0 0.3	0 0.0 0.6	0 0 0	0	1 0.1 0.4	
感染症・寄生虫														
肺の検査	0 0.0 0.0	0 0.0 0.1	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.2	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.2	1 1.0 0.0	0 0.0 0.2	0 0 0	0	1 0.1 0.1	
肝臓の検査	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0 0	0	0 0.0 0.0	
寄生虫の検査	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0.0 0.0	0 0 0	0	0 0.0 0.0	

* 1 アノクキ 寄生虫
 * 2 ノノル スレラ の い ず れ か * 3 以上記 の 消化器系 の 病変
 * 4 ノノル スレラ と 胸 膜 * 5 と * 6 ノノル スレラ を 併 発 し ない
 * 7 以上の 消化器系 の 病変
 * 8 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 9 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 10 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 11 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 12 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 13 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 14 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 15 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 16 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 17 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 18 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 19 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 20 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 21 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 22 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 23 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 24 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 25 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 26 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 27 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 28 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 29 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 30 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 31 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 32 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 33 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 34 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 35 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 36 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 37 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 38 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 39 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 40 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 41 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 42 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 43 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 44 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 45 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 46 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 47 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 48 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 49 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 50 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 51 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 52 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 53 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 54 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 55 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 56 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 57 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 58 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 59 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 60 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 61 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 62 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 63 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 64 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 65 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 66 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 67 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 68 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 69 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 70 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 71 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 72 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 73 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 74 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 75 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 76 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 77 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 78 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 79 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 80 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 81 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 82 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 83 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 84 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 85 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 86 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 87 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 88 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 89 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 90 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 91 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 92 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 93 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 94 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 95 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 96 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 97 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 98 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 99 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変
 * 100 ノノル スレラ の 肺 外 の 運動器系 の 病変